

# 先生のLife in JAPAN

Vol.18

■ Anna・George

・1987年生まれ。英国ノーフォーク出身。  
・2010年8月から只見町英語指導助手。  
・小学校と中学校で語学の指導を行います。



相変わらず時間は早く過ぎていきます。現在、すばらしい気候の中で生活していますが、もう少し暑く暑い日々が来ることでしよう。イギリスはそれほど湿度が高くありませんし、ほんとに暑い日は年に数回しかありません。ですから、そういった点では私が日本で過ごす時に大変な思いをします。しかし今年はどうなかに暑くても、夏の間に日本のすばらしい自然を満喫したいと思っています。

先日、若松で開かれた福島フェスティバルin会津に行ってきました。それはそれはすばらしかったです！たくさんのおパオーマーやダンサーが集まりました、夕方になるとデイズニーの



パレードも開かれました。そのパオーマーたちは日本全国から集まったそうです。私は特に福岡の大牟田大蛇山祭りの「龍」が気に入りました。【写真】

現在ランニングと運動の強化トレーニングを行っています。10月に行われる只見トリムランの10km走に出場しようと思っています。しばらくの間、十分な運動をしていなかったため、地道に取り組んでいきたいと思っています。

ALTとして勤務してきて、日本を離れていくたくさんの方達を見ていると、私自身も今後そうなることを考えてしまいます。私はもう一年この日本にいる契約をしました。その最後の一年も楽しく、充実させ、たくさんの方のすてきな思い出を持って帰りたいと思います。

(訳・只見中・平野)

## 広報ただみ診療所

朝日診療所

医師 若山 隆

### 『後発医薬品を使ってみよう！』

今回は後発医薬品（ジェネリック）についてのお話をしたいと思います。

後発医薬品は新薬（先発医薬品）の特許が切れた後に、同等の品質で製造販売される同じ有効成分で効能・効果の等しい医療用の医薬品です。そして、薬の価格は先発医薬品の概ね7割（3割引き）以下、中には5割（半額）以下の薬もあるなど、先発医薬品と比べて大幅に安いのが特徴です。なぜ安いのかといえ、新薬（先発医薬品）の開発には、9年から17年程度の長い期間と数百億円もの莫大なお金がかかり、それが値段に反映されます。一方、後発医薬品は有効性や安全性が既に確認されている先発医薬品の有効成分を利用するため、開発期間や経費がかからず、薬の価格が安くなるのです。安全性や効果についても、後発医薬品は、国の厳格な審査を受け、先発医薬品と同等であると承認されたものなので安心です。

少子高齢化が進むなか、医療費もどんどん高くなっています。皆さんが処方箋をもらっ

て薬局で支払う金額の約3から9倍が医療費として使われたことになっています。このまま医療費が増え続けなければいずれば現在の医療体制を維持できなくなります。国も医療費を節約するため、躍起になって後発医薬品を普及しています。

①安い、②安全、③安心の後発医薬品をどんどん使ってみましょう！

大分暑くなってきました。水分摂取など心がけ、暑さにもめげぬよう、お元気で過ごしていただきたいと思います。

